

薬剤師『とかしきなおみ』のワンポイントアドバイス

梅毒が拡大しています！一人ひとりが**予防と検査**を！

(感染後数週間)

しこりや潰瘍
自然に軽快する場合もあり。

(感染後数ヵ月)

うっすらと赤い発疹（バラ疹）が出て
再発を繰り返す。

(感染後数年)

腫瘍（ゴム腫）が発生。
場合によっては死に至る場合あり。
胎児に先天梅毒を発症する恐れあり。

梅毒はペニシリンによる治療が普及してからは、早期に適切な治療を受ければ完治が可能。
大阪府内では、無料・匿名で検査を受けられる『レディースデー検査』が9月から実施されます。

詳しくは

レディースデー 2023



「梅毒」の
感染者数は、
今年に入り
1万人を超え
ました。

